

桜木小だより

大宮区桜木町4丁目328番地9 ☎641-0276 学校HP URL <http://sakuragi-e.saitama-city.ed.jp/>

学校教育目標

ちからいっぱい

やさしく かしく たくましく

桜木小らしい温かな雰囲気の運動会になることを願って

校長 茂呂 宏幸

運動会には、どのような思い出がありますか。私の場合、まず頭に浮かぶのは、きれいにならされた校庭にくっきり引かれた白線や大きなテント、青い空に広がる万国旗といった運動会の景色で、いつもと同じ校庭なのに、全く違うところにいるような感覚とそのドキドキ感を思い出します。そして、なぜかいつもよりも頑張れそうな気持ちになるのです。

次に思い浮かぶのが、組体操です。低学年の時から「5・6年生、かっこいい！」という気持ちで、ずっと見てきたあこがれの組体操に、いよいよ自分たちが取り組む番になったという喜びと、厳しい練習を乗り越え、本番をやり遂げた達成感は、自分が少し大人に近づいたような気持ちにさせてくれました。

さらに、忘れられないのが、競技よりも家族や遠くから見に来てくれた祖母たちと一緒に食べたお弁当の時間です。たくさんのおにぎりやおかず、栗や梨が入ったお重を囲み、みんなと食べたおにぎりの味は、午前中に行われた競技の結果に関係なく、おいしかったことを思い出します。未だにこの季節、栗や梨を見かけると運動会のことや祖母のこと、母のことを思い出します。

以前勤めていた学校でのことです。4年生の徒競走が終了し、退場していく子どもたちの中に、目を真っ赤にして泣いている男の子を見つけました。そのレースが接戦だったのでよく覚えていたのですが、その子は胸の差ぎりぎり1位になった子でした。しかし、勝ったはずのその子がなぜ泣いているのか気になりました。着順決定の手違いや友達とのトラブルでもあったのだろうか心配になり、急いで退場門へ向かいました。

門を出たところで男の子に追いつき、「どうしたの、大丈夫、何かあったの。」とその子に声をかけると、「1位になってうれしかったから。」と返事が返ってきました。予想していなかった答えに、「そうか。すごいね、よく頑張ったね。」と伝え、その場を離れましたが、その子の純粋な思いに、胸が熱くなりました。後で担任に聞いてみたところ、その子は運動会の徒競走では毎年勝てず、「今年こそは！」と1位を目指して毎日練習してきたそうで、勝てたことがとてもうれしかったとのことでした。

運動会の記憶や思い出には、いいものばかりではないかもしれません。運動が苦手な子がいたり、つらい思いをしたりする子もいるでしょう。私も2年生の学級対抗リレーで、最終走者として1位でバトンをもらうも、ゴール目の前で転倒し、その結果、5位になってしまうという経験をしました。転んだ痛みよりも、悔しくて泣いてしまったことを今も覚えています。しかし、嬉しいとか悔しいとかといったことを含めて、一生懸命頑張った経験やその中で感じたことは、今後子どもたちの成長の糧となり、また、いつまでも懐かしい記憶として心に残るものだと思っています。

本校では、運動会を学校経営における重要な教育活動の一つとして位置付けています。運動会は、勝敗や順位を競うだけでなく、目標に向かって努力すること、仲間と協力すること、応援し合うこと、そして最後までやり抜くことの大切さを学ぶ貴重な機会です。練習から本番までの過程を通して、自分自身の成長や仲間とのつながりを実感してほしいと願っています。

また、運動会は子どもたちだけの行事ではありません。教職員、保護者、地域の皆様が同じ思いで子どもたちを支え、学校が一つになれる大切な機会でもあります。ぜひ、子どもたちの頑張りを共に励まし、その姿から成長を感じながら、喜びを分かち合える運動会にしたいと考えています。保護者の皆様には、衣装やお弁当の準備、励ましや声援等でご協力をいただくこととなりますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

10月24日(土)に向け、運動会練習が始まりました。今年の運動会も、子どもたち一人ひとりが夢中になれる運動会となり、子どもたち、教職員、保護者、地域の皆様の思いが一つになった、桜木小らしい温かな雰囲気のある運動会になることを願っています。

10月行事予定			各学年の授業時数					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木	朝読書 希望個人面談①・5時間授業・14:25 下校 月曜日課（月曜日の時間割の授業）	5	5	5	5	5	5
2	金	避難訓練 希望個人面談②・5時間授業・14:25 下校 避難訓練 SSW	5	5	5	5	5	5
3	土	桜木子ども広場（土曜チャレンジスクール）						
4	日	桜木地区運動会【桜木中学校会場】						
5	月	基礎基本 希望個人面談③・5時間授業・14:25 下校 教育委員学校訪問 桜木子ども広場（月曜チャレンジスクール）	5	5	5	5	5	5
6	火	応援練習 SSW	5	5	6	6	6	6
7	水	さく리스 運動会係別活動(6校時、5・6年) 代表委員会 2年町探検予備日	4	5	5	5	6	6
8	木	朝読書 1年校外学習	5	5	5	6	6	6
9	金	さく리스 図書ボランティア読み聞かせ～10/15 SC、SSW	5	5	5	5	6	6
10	土							
11	日							
12	月	スポーツの日						
13	火	さく리스 1年動物専門学校見学	5	5	6	6	6	6
14	水	運動会全体練習① クラブ⑧	4	5	5	6	6	6
15	木	朝読書	5	5	5	6	6	6
16	金	さく리스 月曜日課（月曜日の時間割の授業） 5・6年6時間授業 SSW	5	5	5	5	6	6
17	土	避難所運営訓練 桜木子ども広場（土曜チャレンジスクール）						
18	日							
19	月	応援練習 5年日産オンライン工場見学 桜木子ども広場（月曜チャレンジスクール）	5	5	5	5	5	5
20	火	さく리스 SSW	5	5	6	6	6	6
21	水	運動会全体練習② クラブなし5時間授業	4	5	5	5	5	5
22	木	朝読書	5	5	5	6	6	6
23	金	さく리스 1～4年4時間・13:30 下校 5・6年5時間・14:40 下校 SC、SSW	4	4	4	4	5	5
24	土	運動会（1～4年:14:45 頃、5・6年:15:00 頃下校） ※延期時は、木曜日時3時間授業・11:35 下校（月曜日の時間割の授業）	5	5	5	5	5	5
25	日							
26	月	振替休業日（10/24 分）						
27	火	学級的时间 運動会予備日 全学年5時間授業・14:40 下校	5	5	5	5	5	5
28	水	さく리스 クラブ⑨	4	5	5	6	6	6
29	木	朝読書 つばみの日（6年）	5	5	5	6	6	6
30	金	さく리스 就学時健康診断 木曜日時3時間授業・11:35 下校 SC、SSW	3	3	3	3	3	3
31	土	大宮区ふれあいフェア（吹奏楽部参加）						

○下校時間について

日課表と異なる場合のみ、行事予定にて下校時間を示しています。
それ以外の日は、日課表で示した下校時間となります。

【月・火・水・金】5時間：14：40下校、6時間：15：30下校
【木】5時間：14：00下校、6時間：14：50下校

○1年生の下校時間について

・水曜日は4時間授業・給食後13：30下校となります。

－ 9月26日 学校公開日来校者アンケートの結果について －

先日「学校公開日」には、多くの皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。今年度は、昨年度のご意見を踏まえ、学校公開の趣旨や参観方法をより分かりやすくお伝えするなど、事前の周知を工夫しました。アンケートでは、「普段の授業や休み時間の様子が見られてよかった」、「他の学級や校内も自由に見学できた」、「土曜日で参加しやすかった」等、温かいお言葉を数多くいただきました。

一方で、校内の案内表示や授業時の音環境等についてのご意見もいただいております。今後もご意見を生かし、子どもたちの日常の学校生活を広く知っていただける機会となるよう、改善・充実に努めてまいります。

	◎とてもよい	○よい	▲よくない
①周知・案内	66.5%（55.9%）	32.9%（41.0%）	0.6%（3.2%）
②当日の運営	63.4%（62.2%）	34.8%（36.2%）	1.9%（1.6%）
③全体の雰囲気	67.1%（69.1%）	31.7%（30.3%）	1.2%（0.5%）

※（ ）内は、昨年度の結果です。

10月の生活目標 ◎ 本をたくさん読もう

今月は読書月間です。ご家庭でも読書の時間を作って、親子で同じ本を読み感想を交流したり、お互いにおすすめの本を紹介し合ったりしてみてはいかがでしょうか。
秋の夜長を、読書で楽しみましょう。

－ お知らせ －

■9/9（水）スクールロイヤー特別講義について

さいたま市のスクールロイヤー（弁護士）をお招きし、4年生を対象にいじめ防止についての授業を実施しました。「いじめ」の定義についての説明や相手の気持ちを思いやる大切さについて講義いただきました。

■ノーマライゼーション・アート・コミュニティ in おおみや

10月10日（土）～18日（日）の期間、DOM ショッピングセンター1階展示スペースにさくらんぼ学級児童の図工作品が展示されます。この取組は、「誰もが共に幸せに暮らせる社会を築く」という視点からお互いの違いを認め合い交流を深める機会を創出することを目的に行われています。

■保護者連絡ツール「スクリレ」の市内全校導入に向けて

保護者連絡に係る教職員の負担軽減と保護者の利便性向上に向けて、保護者連絡ツール「スクリレ」（以下「スクリレ」）が、令和9年度よりさいたま市立全小・中・特別支援学校に導入されます。導入に向け、令和8年度中から「スクリレ」の利用が可能となります。

本校においては、以下のスケジュールで導入に向け準備を進めてまいります。登録等の詳細は、別途、11月下旬にお知らせを配布する予定です。

①保護者利用登録期間：令和8年12月

【概要】

・各ご家庭において、スマートフォンに「スクリレ」アプリをダウンロードいただき、利用者登録を行っていただきます。

②「スクリレ」試行運用期間：令和9年1月

【概要】

・現在の学校ホームページでの各種たよりの掲載及び紙面の配布に加えて、「スクリレ」においても各種たより等を配信いたします。

③「スクリレ」本格運用開始：令和9年2月

【概要】

・学校ホームページ及び紙面配布に替え、「スクリレ」において各種たよりを配信いたします。
※紙面配布が全てなくなるわけではありません。

■学校におけるカスタマーハラスメント対策について

本校では、保護者の皆様との信頼関係を大切にし、日々、誠実な対応に努めています。

一方で、全国的に学校への過度な要求や、長時間に及ぶ電話・面談、暴言や威圧的な言動などが課題となっています。これを受け、文部科学省は8月28日に、「学校と保護者・地域住民等とのより良い関係構築のためのガイドライン」を示しました。

また、先日、10月1日からの国のカスタマーハラスメント対策の義務化を踏まえ、さいたま市教育委員会においても指針が策定されました。

本校でも、必要に応じて教育委員会や警察等の関係機関と連携し、組織的に対応してまいります。